

第10回 都市型トンネル施工技術検討会

議事要旨

日 時：令和6年12月11日（水） 14：30～17：00

場 所：東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所 会議室

出席者：小泉淳委員長、今田徹委員、小山幸則委員、西村和夫委員（欠席）、真下英人委員、日下敦委員、
小林康範委員、大津敏郎委員

議 題：「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン（令和3年12月）」の内容を踏まえた、桂台トンネルおよび公田笠間トンネルの施工状況について

議事要旨：

第9回検討会では、「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン（令和3年12月）」の内容を踏まえ、桂台トンネルおよび公田笠間トンネルにおける第8回検討会の報告から令和5年10月までの工事状況を報告した。

今回の第10回検討会では、桂台トンネルおよび公田笠間トンネルにおける第9回検討会の報告から令和6年9月までの工事状況を報告し、「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン（令和3年12月）」の「安全性の向上」「周辺地域の安心の確保」に基づいた施工がなされていることを確認した。

《 桂台トンネル 》

- ・後行トンネル（下り線）は、令和5年11月から令和6年9月までの延長約1.1kmの掘進において、安全に施工が進められていることを確認した。

《 公田笠間トンネル 》

- ・後行トンネル（上り線）は、令和5年11月から令和6年6月までの延長約150mの初期掘進において、安全に施工が進められていることを確認した。
- ・先行トンネル（下り線）の非常駐車帯拡幅は、原位置での調査を踏まえた施工計画に基づき、安全かつ所定通り完了したことを確認した。

桂台トンネル（トンネルの掘進は令和6年11月に完了）および公田笠間トンネルともに、技術的に難易度が高いうえ、閑静な住宅地を通過することから、周辺地域の安全を確保するためにも、引き続き慎重な施工を行う必要があることを確認した。

以 上